

部活動の地域展開に関するアンケート結果(概要)

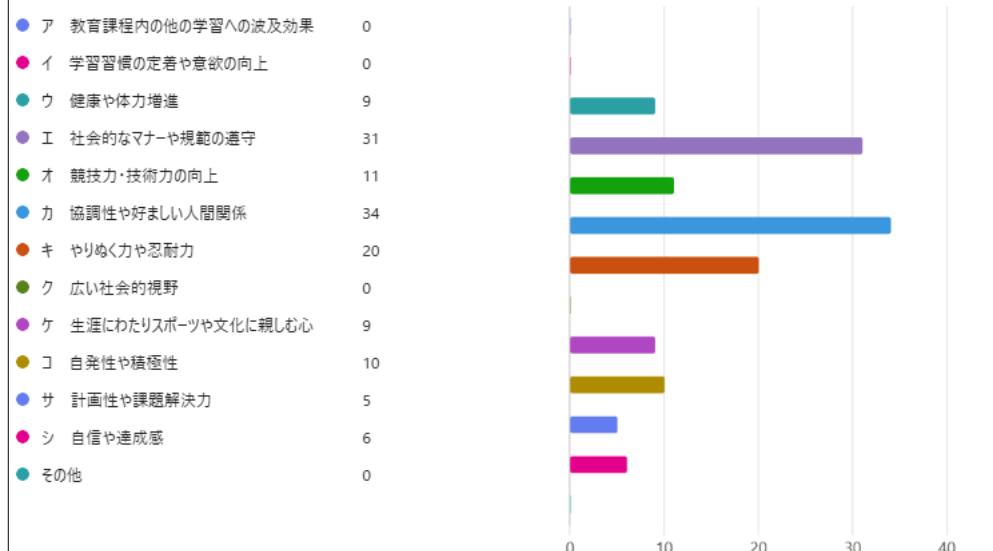
令和 8 年 5 月 13 日に、部活動の地域展開に関する Web アンケートを実施しましたところ、中学校教職員 45 名、小学校教職員 30 名、児童生徒 547 名、保護者 355 名にご協力を頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

以下にアンケート結果の概要を示していますので、ご覧ください。

中学校教職員のアンケートから

1. 多くの教職員が、部活動の教育的な価値を認めている。しかし、専門外であることや職場の多忙化により、負担感を感じている。

部活動については、学習指導要領に「学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること」と記されています。あなたが部活動を担当する場合に、特に大切にしている教育的な価値はどれですか。次の中から上位 3 つを選んでください。



・「社会的なマナーや規範」「協調性・人間関係」「やり抜く力・忍耐力」「自発性・積極性」の順で、部活動の教育的価値として挙げている。

(1 でア、イと答えた場合) あなたが今年度担当している部活動は、自分が経験したことがあるものですか。



・学校部活動では 44 % の教職員が、経験の少ない部活動を担当している。

あなたは、部活動を平日に担当することに負担感がありますか。



あなたは、部活動を休日に担当することに負担感がありますか。



・「負担、やや負担」と感じる教職員は、平日の部活動で 88%。休日の部活動で 91% である。負担感の内容は、主に「自分自身や家庭に費やす時間がとれない」「教材研究・採点の時間がとれない」「校務分掌の事務作業が不十分」「専門的な指導ができない」の順である。

2. 部活動の地域展開にともなって、兼職兼業により地域指導者としてかかわることを望む教職員は多くない。

教員の兼職兼業が可能となり報酬を得て指導に携わることができるようになった場合、あなたは「休日」の指導者・支援者として携わりたいですか。



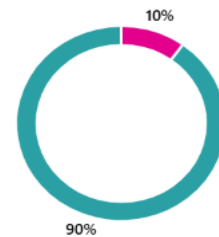
・休日の指導者・支援者として「関わりたい」「少しなら関わってよい」と考える教職員は 20%。平日については 22% である。

小学校教職員のアンケートから

1. 部活動や地域のクラブに関わっている小学校の教職員は希少だが存在する。

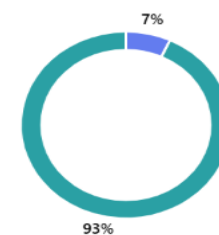
あなたは今年度、中学校の部活動の指導に関わっていますか。

- | | | |
|-----|-------------------------------|----|
| ● ア | 中心的な役割（部活動指導員等）で関わっている | 0 |
| ● イ | 補助的な役割（外部コーチ、運営支援）で関わっている | 3 |
| ● ウ | 関わっていない（ウを選んだ場合は、3 番に進んでください） | 27 |



あなたは今年度、地域のスポーツクラブ・文化クラブで中学生の指導に関わっていますか。

- | | | |
|-----|-------------------------------|----|
| ● ア | 中心的な役割で関わっている | 2 |
| ● イ | 補助的な役割で関わっている | 0 |
| ● ウ | 関わっていない（ウを選んだ場合は、7 番に進んでください） | 27 |

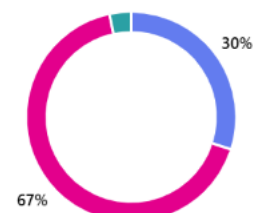


・中学校の部活動に 3 名、地域のクラブに 2 名が関わっている。

2. 小学校の教職員は、部活動の地域展開にはほとんどが賛成である。

文部科学省・スポーツ庁・文化庁は、今後部活動を地域全体で関係者が支える「地域展開」に向かわせることとしています。あなたは、部活動を地域クラブとして「地域展開」させることについて、どう思いますか。

- | | | |
|-----|---------------|----|
| ● ア | 賛成である | 9 |
| ● イ | どちらかといえば賛成である | 20 |
| ● ウ | どちらかといえば反対である | 1 |
| ● エ | 反対である | 0 |



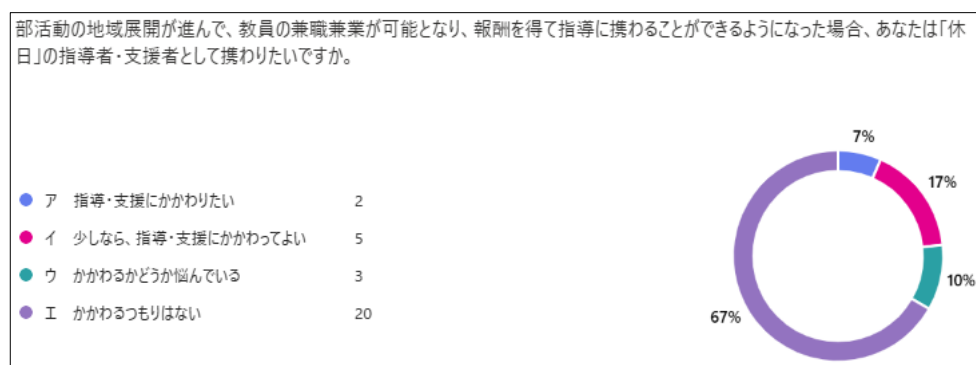
・ 97%が「賛成・どちらかといえば賛成」と回答した。

3. 指導にあたる「人材の確保」を最も心配している。



・「指導者を十分に確保できないこと」「子供の活動場所までの移動」「地域指導者の資質」「活動の場の安全管理」が心配なことで多く挙げられた。

4. 地域展開後のクラブに「関わってもよい」小学校教職員が数名いる。

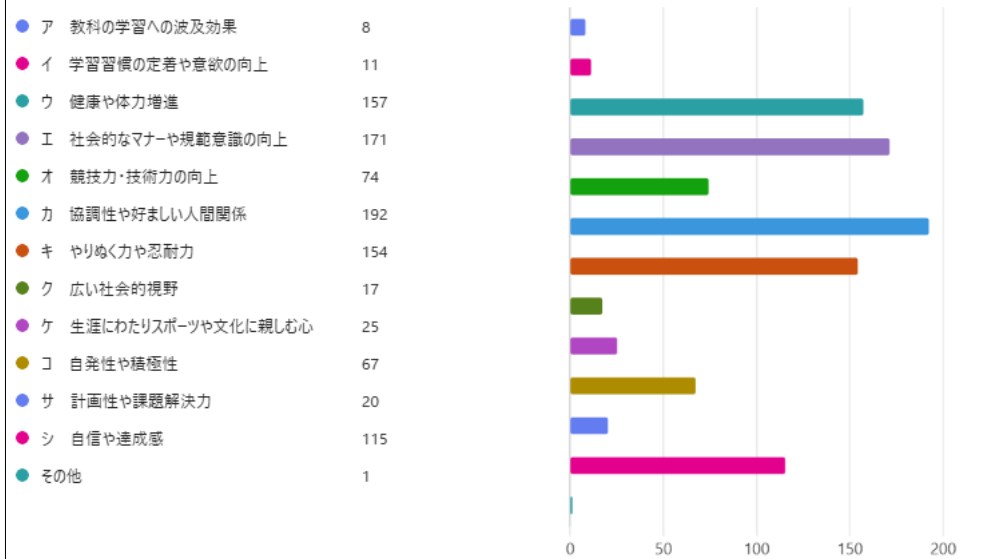


・「指導・支援にかかわりたい」職員は2名。「少しなら指導・支援にかかわってよい」職員が5名。

保護者のアンケートから

1. 保護者が部活動やクラブ活動に期待する教育的な価値は、「協調性や好ましい人間関係」が1番多い。

部活動については学習指導要領に「学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること」と記されています。あなたがお子さまの部活動やクラブに、特に期待する教育的な価値はどれですか。次の中から3つ以内を選んでください。



・2番「社会的マナーや規範意識の向上」、3番「健康や体力増進」、4番「やりぬぐ力や忍耐力」、5番「自信や達成感」と続く。

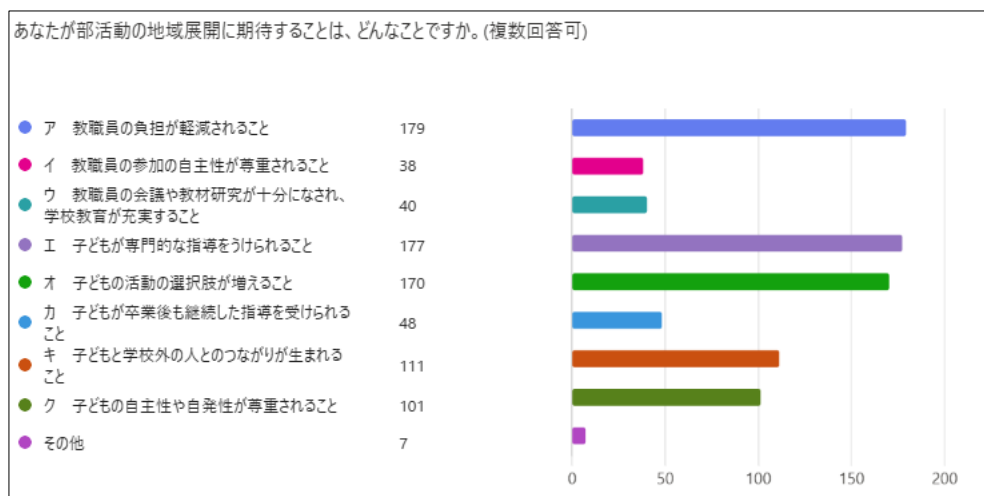
2. ほとんどの保護者が、部活動の地域展開に賛成である。

あなたは、中学校の部活動を地域人材・民間企業・希望する教員など、地域人材で支えられる地域クラブとして「展開」させることについて、どう思いますか。



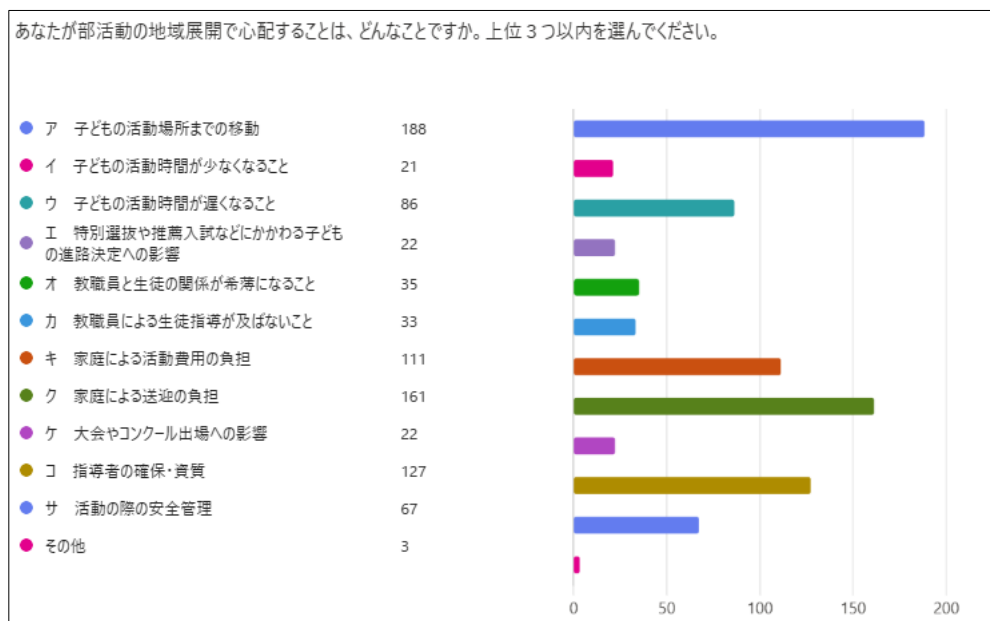
・「賛成・どちらかといえば賛成」が86%。

3. 保護者は部活動の地域展開によって、「教職員の負担軽減」、「専門的な指導」、「選択肢がふえること」を期待している。



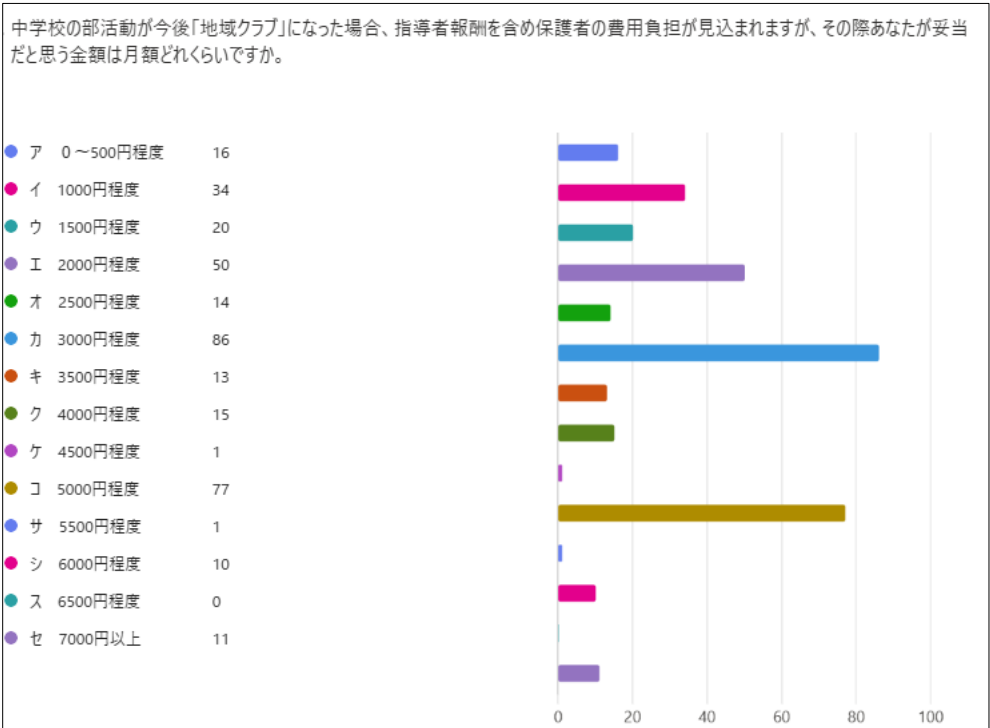
・「学校外の人とのつながり」や「子どもの自主性・自発性が尊重されること」にも期待が寄せられている。

4. 心配なことは、「子どもの移動」「保護者による送迎」「指導者の確保・資質」である。

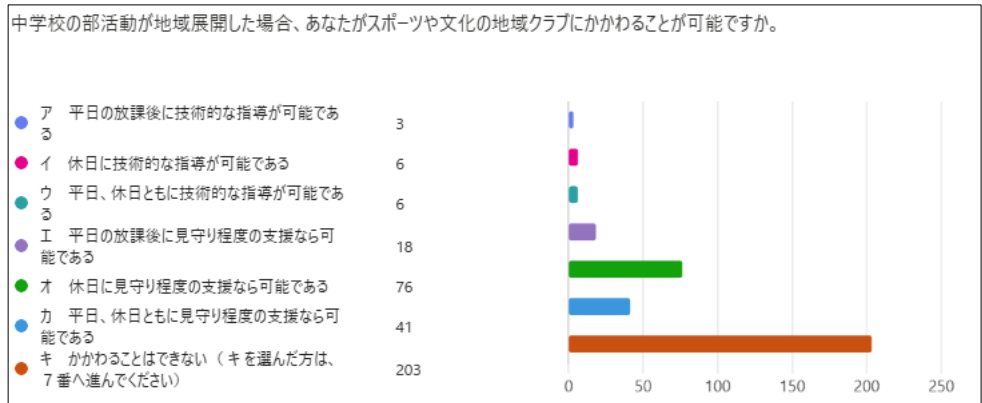


・近隣の場所の確保、活動時間の変更による送迎の必要性が課題となってくる。また、費用の負担増加を心配する保護者も多い。

5. 保護者が考える（指導者の報酬を含めた）月額の妥当な費用負担は、3000 円程度、5000 円程度、2000 円程度の順である。



6. スポーツや文化の地域クラブで技術的な指導のできる保護者は少ないが、見守り程度なら支援できる保護者は多い。

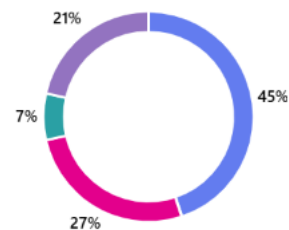


児童生徒のアンケートから

1. 小学5年～中学3年の児童生徒の約8割が学校の部活動や、社会体育のクラブに所属している。そのうち、どちらにも加入している生徒が7%存在する。学校での学習以外の活動を求める児童生徒のニーズは高い。

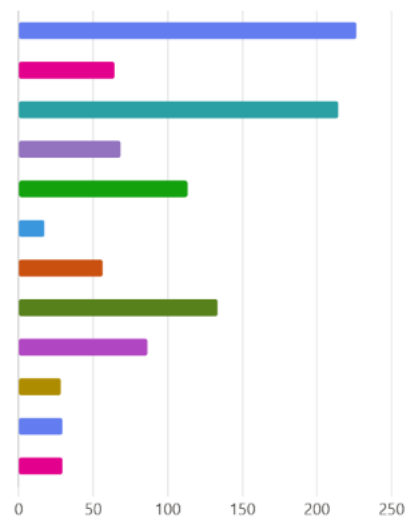
あなたは本年度、学校の部活動や地域（町や県内）のクラブに入っていますか。

● ア 学校の部活動に入っている	245
● イ 地域（町や県内）のクラブに入っている	145
● ウ 学校の部活動と地域のクラブの、どちらにも入っている	39
● エ どちらにも入っていない（エを選んだ人は、5番に進んでください）	117



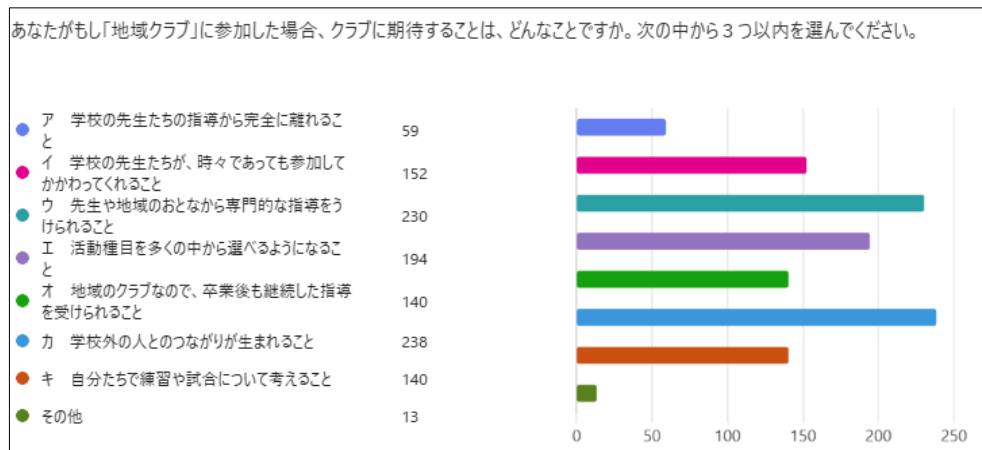
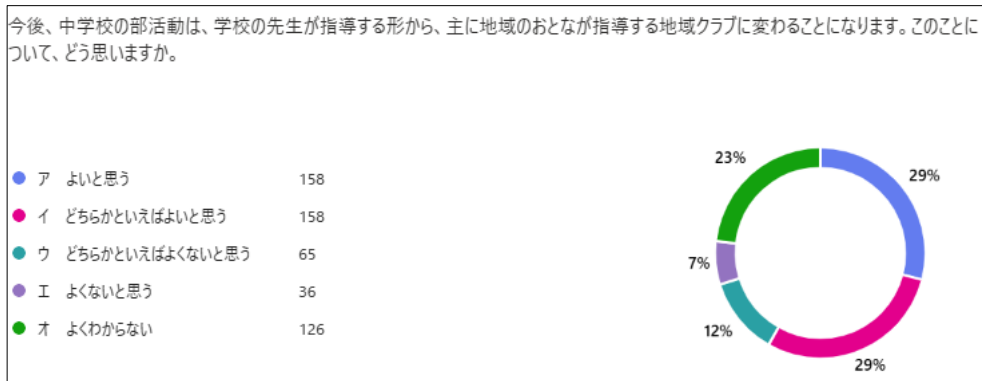
（2でア、イ、ウと答えた人に聞きます。）あなたが部活動やクラブに入っている目的は、次の中でどれが大きいですか。3つ以内を選んでください。

● ア 健康になり、体力をつけること	226
● イ マナーやきまりを守れるようになること	64
● ウ 技術を高めて、大会やコンクールで入賞すること	214
● エ 友達づくり	68
● オ やりぬく力や忍耐力をつけること	113
● カ 社会のいろんなことを知ること	17
● キ 自分で考える力や正しく判断する力をつけること	56
● ク スポーツや文化活動を長く続けて楽しむこと	133
● ケ 自分から進んで動いたり、積極的にものごとに取り組む力をつけること	86
● コ ものごとを計画的に行ったり、課題をうまく解決する力をつけること	28
● サ 人前で話ができるような自信をつけること	29
● その他	29



・加入目的は、「健康・体力」「技術向上・大会入賞」「スポーツ・文化に親しむこと」「やり抜く力・忍耐力」であり、確かな目的を持った活動状況がうかがえる。

2. 地域展開については、「よい・どちらかといえばよいと思う」と考える児童生徒が58%と過半数を超えるが、「わからない」と答える児童生徒も約25%いる。内容の周知が必要である。



・地域展開後の地域クラブに期待することは、「学校外の人とのつながり」「専門的な指導」「多様な選択肢」「子どもの自主的活動」が多い。

3. 児童生徒が望む休日の地域クラブの活動時間は、2時間程度が35%で最も多い。しかし、1時間程度や3時間程度を望む児童生徒も、それぞれ4分の1の数にのぼる。参加者のニーズや練習内容に応じて、メリハリのある活動が望まれる。

